

心臓血管外科（選択）

研修科	心臓血管外科（選択）
責任者	教授 坂口 元一
指導医数	8 名
研修期間	4 週間 ～ 12 週間
受入可能人数	2 名
到達目標	心臓血管外科に対する基本的知識を得る。
行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 心臓血管外科の対象疾患を列挙することができる。 2. 心臓血管外科の手術適応を説明することができる。 3. 心臓血管外科手術の基本手技を行うことができる。 4. 体外循環法の基本を説明することができる。 5. 循環モニターから血行動態の判断ができる。

<p>方略 (LS)</p>	<p>1) 指導医とともに病棟で主治医として担当患者をもち、病棟での診察、各種指示、検査結果の確認や分析、外科的処置を指導医の監督下に行う。</p> <p>2) 病棟におけるカンファレンス（術前カンファレンス等）において、提示する資料を準備し発表する。</p> <p>3) 心臓血管外科に関係する他職種カンファレンスに参加し、議論や発表を行う。</p> <p>4) 疾患の病態や手術適応を理解した上で、指導医とともに手術を主体とした治療計画を立案する。</p> <p>5) 手術に参加し、外科的基本手技を行う。</p> <p>6) 手術に参加し、心臓血管外科の基本手技を学ぶ。</p> <p>7) 指導医、臨床工学師等の監督下に体外循環法の見学型実習を行い、人工心肺についての基礎を学ぶ。</p> <p>8) 集中治療室において指導医の監督下に周術期管理を行う。</p>
<p>評価 (EV)</p>	<p>2年間の研修終了時に、研修管理委員会において、研修医評価票Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを勘案して作成される「臨床研修の目標の達成度判定票」を用いて、到達目標の達成状況について評価する。</p> <p>研修医評価票</p> <p>Ⅰ. 「A. 医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）」に関する評価</p> <p>A-1. 社会的使命と公衆衛生への寄与</p> <p>A-2. 利他的な態度</p> <p>A-3. 人間性の尊重</p> <p>A-4. 自らを高める姿勢</p> <p>Ⅱ. 「B. 資質・能力」に関する評価</p> <p>B-1. 医学・医療における倫理性</p> <p>B-2. 医学知識と問題対応能力</p> <p>B-3. 診療技能と患者ケア</p> <p>B-4. コミュニケーション能力</p> <p>B-5. チーム医療の実践</p> <p>B-6. 医療の質と安全の管理</p> <p>B-7. 社会における医療の実践</p> <p>B-8. 科学的探究</p> <p>B-9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢</p> <p>Ⅲ. 「C. 基本的診療業務」に関する評価</p> <p>C-1. 一般外来診療</p> <p>C-2. 病棟診療</p> <p>C-3. 初期救急対応</p> <p>C-4. 地域医療</p>
<p>責任者からの一言</p>	<p>心臓手術はエキサイティングです。懇切丁寧に指導致します。</p>